



# 西早稻田中だより

新宿区立西早稻田中学校 03(3205)9674

## 振り返ることの大切さ

校長 塚本 桂子

1学期が終了しました。これまでの2年間は新型コロナウイルスの感染拡大により、学校では多くの活動が制限されました。幾度となく悔しい思いを強いられてきました。しかし今年度は移動教室や修学旅行、部活動の大会など、多くの活動が感染対策を講じながら実施できたことはとても嬉しいことです。2学期も職場体験や西早稲田祭など行事が計画されていますが、その時々状況を考慮して、可能な限り実施をしていきたいと思っています。

会社や企業では PDCA サイクルが使われています。その一例をあげると、Plan(計画)→Do(実施)→Check(評価)→Action(改善)→Plan(計画)…。例えばテスト勉強に当てはめると、P は時間配分を考えて学習計画表を作成する。Dはその計画に沿って学習を進める。テストを受ける。Cはテストの結果(点数)と、自分が頑張っただけ評価されているかを確認する。Aは評価から、特にできなかった、評価されなかった部分を克服するための手立てを考える。次のPでは、考えた手立てをどのように実行にうつすか改めて計画する。サイクルなのでこの流れが続いていくのです。どれも大切なことですが、私は特にC→Aが重要だと思っています。「Cでできなかった事実を受けとめ、Aでその改善策を考える。」ここがしっかりできないと、次の行動につながらないでしょう。生徒の皆さんには、1学期の生活全般をこの視点で振り返ってほしいと思います。それと同時にできたこと頑張れたことも振り返り、自信をもって2学期につなげてほしいと思います。

最近暑さに加え、新型コロナウイルスの感染が少しずつ広がっています。熱があったり、具合が悪くなったりするときは無理をしないようにしてください。また今年の夏休みは外で過ごす計画があると思いますが、熱中症とコロナの予防に努め、安全な生活をしてほしいと思っています。結びにあたりまして、新型コロナウイルス感染対策のために、2年以上の長きにわたりご尽力されている医療従事者の皆様をはじめ、ライフラインを維持していただいているすべての方々に感謝申し上げます。

## 1年 女神湖移動教室

5月16日～18日まで1年生は女神湖移動教室に行ってきました。スローガンとして「決まりごと 守って楽しむ 女神湖へ」を掲げました。新宿の景色とは違って変わって山に囲まれた豊かな自然の中で、飯盒炊さん、魚のつかみ取り、乳しぼり、田植え体験、車山ハイキング、うちわづくりなどの、体験を通じた学習活動を行いました。

生徒たちは、4月から準備をし、一人ひとりが責任をもって係の仕事をしたり、飯盒炊さんの調理の場面などでは、お互いに連携・協力したりしながらおいしいお昼ご飯のカレーを作っていました。

3日間の生活を通して、生徒たちは「集団行動」「協力することの大切さ」「食べ物の大切さ・いのちの大切さ」を学びました。

(1年移動教室担当 野際 優祐)







## 3年 修学旅行

初夏のまぶしい日差しの中で行われた修学旅行。直前まで実施が危ぶまれましたが、充実した3日間になりました。今回の新幹線はグリーン車での移動となり、往復ともに快適な旅になりました。

1日目は奈良での班行動。東大寺の大仏に圧倒され、愛らしい鹿に癒された1日でした。2日目は京都市内の班別行動。公共交通機関を使って、迷いながらも目的地に自分たちの力でたどり着き、無事見学することができました。二条城や北野天満宮、仁和寺、龍安寺、下賀茂神社、伏見稲荷、平等院・・・静かなたずまいや美しい庭園。どこも生徒の心に深く刻まれたはず。また、美術の時間に学習したせいか、仏像にも熱心に見入る生徒も多かったようです。

3日目はタクシー班行動。市内から少し離れた金閣寺や銀閣寺などをゆったり見学することができました。そして忘れてはならないのが、宿舎です。3月にリニューアルしたばかりの素敵なホテル。心づくしの夕食に生徒たちは大歓声をあげて笑顔で食事を楽しんでいました。また、夕食後には清水焼の絵付けにも挑戦しました。マスクをつけたままの生活ではありましたが、できないことに不満を持つのではなく、このような状況下でも行けた修学旅行という行事に感謝の気持ちを持つ生徒も多く、一緒に行った私たち教員もうれしく思いました。

生徒たちにとって初めての宿泊行事である修学旅行はこうして幕を閉じました。この思い出が生徒たちの心に良い影響を与えてくれたものと信じています。

保護者の皆様におかれましても、様々なお心遣いやご協力をありがとうございました。

(3年 修学旅行担当 田中 博子)





# 第18回 運動会

6月11日、「個性で戦え」のスローガンのもと、第18回運動会が開催されました。結果は、『1年2組（黄色）2年3組（青色）3年2組（黄色）』が優勝。色別の総合優勝は青色（3組）でした。



コロナ禍の続く中、久しぶりのほぼ通常通り開催することができました。一年後の開催でさえ思い出しながら『これ忘れてる。これどうだった？』などと振り返りながらやってきましたが、私が来てから1年目は様子を見ながらこの学校の特徴を生かした運営をし、2年目は自分の考えを入れながらどこまでできるのかを試しました。3年目はコロナ禍の中止、4年目は分散での実施。そして今年、通常開催に等しく行われました。細かい面では以前通りとはいかなかったものの、入場行進では1~3年生すべてが経験のない状況で集団美として、短時間での練習にしては生徒の頑張りや誇りに思いました。また生徒の主体性を養うために運動会実行委員を募り学年練習・全体練習、前日準備のライン引き、当日の決勝審判という運営の大役の一助を担う状況で行いました。

統廃合を経て、新設された、まだ歴史の浅い学校なので、来年度以降にも新たな風を吹かしてほしいと同時に、今までの西早稲田中学校の良い面は良い面として残していけると今後の運動会に対してもっと楽しく、真剣に参加できるようになってくるのではないのでしょうか。まだまだ生徒とともに西早稲田中学校の躍進を図るためには運動会の学校行事としての役割は大きいと思います。

保護者の皆様におかれましても、様々なご協力をありがとうございました。（運動会担当 森 太加志）